

中学歴史プリント（過去問類似）

人類の出現と文明

名前

得点

/8

問1 18世紀後半のフランスにおいて、第一身分の聖職者や第二身分の貴族といった特権階級に対し、第三身分の人々が強く反発し、フランス革命へとつながった背景として正しいものはどれですか。（2026年 京都府公立入試 類似）

1. 特権階級が免税特権を維持したまま、国家の財政難を解決するために平民への増税を求めたこと
2. 聖職者が平民に対してのみ、教会の役職に就くことを義務付け、労働を強いたこと
3. 国王が特権階級の領地をすべて没収し、平民に平等に分配しようとしたこと
4. 貴族が産業革命を推進し、平民の伝統的な職を機械によって奪ったこと

問2 前漢（漢）の時代、大規模な防衛施設である万里の長城が、現在の中国の内陸部から黄河の北側にかけての境界線沿いに整備されました。このように、漢が大規模な長城を維持・拡張した主な目的として正しいものはどれですか。（2026年 埼玉公立入試 類似）

1. 北方の遊牧民族による侵入を防ぎ、国土を防御するため
2. 黄河の氾濫を防ぎ、周辺の農耕地を保護するための堤防とするため
3. 朝鮮半島や日本列島との海上貿易を管理する拠点とするため
4. 国内の反乱勢力を一定の地域に閉じ込め、中央集権体制を維持するため

問3 インダス文明の代表的な遺跡であるモヘンジョ・ダロの構造から読み取れる、この文明の社会的な特徴として、最も適切な説明はどれか。（2016年 愛知公立入試 類似）

1. 基盤の目状の道路やレンガ造りの排水溝、公衆浴場などが整備された、計画的な都市運営が行われていた
2. 王の権力を象徴する巨大な墓としてピラミッドが建設され、死後の世界を重視する宗教観を持っていた
3. 都市の中心にジグuratと呼ばれる聖塔を築き、神官が政治を行う神権政治を徹底していた
4. 周囲を高い城壁で囲んだ都市国家を形成し、外敵の侵入を防ぐことを最優先した軍事的な社会であった

問4 イスラム教が誕生した地域は、世界の略地図上でアフリカ大陸の北東に位置する広大な乾燥地帯であり、紅海とペルシア湾という二つの海域に挟まれた三角形の形状をしています。この地域の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。（2024年 愛知公立入試 類似）

1. アラビア半島
2. イベリア半島
3. 中央アジア
4. スエズ運河

問5 古代文明における文字の記録方法と、その文明が成立した地理的条件の組み合わせとして、メソポタミア文明について正しく述べたものはどれですか。（2024年 佐賀公立入試 類似）

1. 大河からもたらされる良質な粘土を板状にし、鋭い線の組み合わせによる文字を刻んだ。
2. 河畔に自生するパピルスという植物から紙のようなものを作り、そこに鳥や蛇などを模した文字を書いた。
3. 占いの道具として、亀の甲羅や牛の骨を使い、そこに複雑な線を組み合わせて刻んだ。
4. 川の周辺で採れる石に、主に商業活動の記録として、動物や人物の姿を彫り込んだ。

問6 イスラム教が成立した7世紀末から8世紀初め頃、日本では奈良県に高松塚古墳が造られました。この古墳の石室壁画には、古代中国の思想に基づき、方位を守る「四神（ししん）」と呼ばれる青龍・白虎・朱雀・玄武などの動物や、当時の人々の姿が描かれています。このような壁画の内容から、当時の日本が最も強く影響を受けていたと考えられる文化の地域はどこですか。（2025年 千葉公立入試 類似）

1. 中国
2. インド
3. ペルシャ
4. ローマ

問7 1949年、群馬県において相沢忠洋が関東ローム層（火山灰の層）の中から打製石器を発見したことにより、それまでの日本列島の歴史認識が大きく覆されました。この発見によって、日本列島において初めて存在が証明された時代として正しいものはどれですか。（2023年 京都公立入試 類似）

1. 旧石器時代
2. 縄文時代
3. 弥生時代
4. 古墳時代

問8 ナイル川の流域で栄えた古代エジプト文明では、農耕に大きな影響を与える川のはんらん時期を正確に知る必要がありました。そのために天文学が発達しましたが、その結果として作られ、現代の暦の基礎ともなったものはどれですか。（2019年 埼玉公立入試 類似）

1. 太陽の動きを基準とし、1年を365日とする太陽暦
2. 月の満ち欠けを基準とし、約29.5日を1か月とする太陰暦
3. 時間を60秒、60分で区切るなど、数え方の基礎となった60進法
4. 農作業の記録をつけるために考案された、粘土板に刻む楔形文字

答え合わせ・解説

問1	答え 1 特権階級が免税特権を維持したまま、国家の財政難を解決するために平民への増税を求めたこと	当時のフランスは、相次ぐ戦争や宮廷の浪費により深刻な財政難に陥っていました。国王はこれを解決するために、第一身分（聖職者）や第二身分（貴族）にも課税しようと試みましたが抵抗に遭いました。結局、負担が第三身分（平民）に押し付けられる形となり、身分制議会である三部会での対立をきっかけに、平民たちの不満が爆発して革命へと発展しました。
問2	答え 1 北方の遊牧民族による侵入を防ぎ、国土を防御するため	前漢の時代、中国の北方の草原地帯には強力な遊牧民族が活動しており、農耕定住社会である漢の領土へしばしば侵入を繰り返していました。漢の武帝などは、これに対抗するために万里の長城を修築・延長し、騎馬軍団による大規模な侵攻を食い止めるための軍事的な防衛線として活用しました。
問3	答え 1 碁盤の目状の道路やレンガ造りの排水溝、公衆浴場などが整備された、計画的な都市運営が行われていた	インダス文明の都市遺跡には、当時の他の文明と比較しても際立って優れた都市計画の跡が見られます。住居跡からはレンガで作られた井戸や排水設備、さらには大規模な浴場などが発見されており、高度な土木技術と公衆衛生に対する意識の高さがうかがえます。このようなインフラの整備は、社会全体が統制された計画的な生活を送っていたことを示唆しています。
問4	答え 1 アラビア半島	イスラム教の聖地であるメッカやメディナが存在するのは、アジア大陸の南西端に位置するアラビア半島です。この地域は古くから東西貿易の結節点として栄えており、イスラム教の教えが商人のネットワークを通じて広まる地理的要因ともなりました。
問5	答え 1 大河からもたらされる良質な粘土を板状にし、鋭い線の組み合わせによる文字を刻んだ。	メソポタミア文明が誕生した地域は、チグリス川・ユーフラテス川の氾濫によって堆積した肥沃な土壌が特徴です。石材や紙の原料が手に入りにくかった一方で、豊富に存在する泥（粘土）を記録媒体として活用する知恵が生まれました。この粘土板にくさび状の跡をつけることで、天体の観測記録やハンムラビ法典などの法規、商業取引の記録などが後世に残されることとなりました。
問6	答え 1 中国	高松塚古墳の壁画に描かれた四神の思想や人物の服装は、当時の唐（中国）の文化の影響を強く反映したものです。この時期の日本は、遣唐使などを通じて大陸の高度な技術や思想、宗教、政治制度を積極的に導入し、国家の形成を進めていました。
問7	答え 1 旧石器時代	それまでの日本では、土器を使用する縄文時代より前の時代には人々は住んでいないと考えられていました。しかし、群馬県の岩宿遺跡で相沢忠洋が打製石器を発見したことにより、土器を使用せず狩猟や採集を行っていた「旧石器時代」が日本にも存在したことが初めて学術的に証明されました。
問8	答え 1 太陽の動きを基準とし、1年を365日とする太陽暦	エジプト文明は「ナイルのたまもの」と呼ばれるほど、川のはんらんがもたらす肥沃な土壌に依存していました。はんらんの周期を予測することは、農作業の計画を立てる上で国家の死活問題であったため、天文学が高度に発達し、太陽に基づいた暦が誕生しました。なお、太陰暦や60進法、楔形文字はメソポタミア文明の主要な特徴です。